

～さらなる成長への脱皮とマネジメントの向上へ～ 中堅管理者研修(6月)

関西校

階層別

研修のねらい

組織を支える中核となる中堅管理者にはさらなる成長が求められており、高い意欲をもって能力向上に努めることが組織に活力を生み、企業の成長発展へと繋がっていきます。

本研修では、新任管理者から中堅管理者へと脱皮し、より高いマネジメント能力を得ることをねらいとし、その土台である意識・意欲と組織をまとめる力を向上させることを学び、また、これらを自社へと波及させていくための自身の行動計画を作成していきます。

研修のポイント

- ☑ 中堅管理者が突き当たる壁（マネジメントやリーダーシップなど）を乗り越える方法を学びます。
- ☑ 同じような環境にいる他者との交流により、視野が広がります。
- ☑ 自身とは異なる他者との関係における様々な対応方法を学び、魅力ある管理者になる行動計画を作ります。

研修期間

2026年
6/3^水～6/5^金
(3日間、21時間)

対象者

経営幹部・管理者

- ・ 管理者としてさらなる成長を期待される方
- ・ 将来の幹部候補として期待される方
- ・ 管理者として5年程度の経験を積んだ方

※「新任管理者研修」が未受講の方も、ご受講いただけます。

定員 **35**名

受講料 **32,000**円(税込)

会場

中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
6/3 水	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	管理者に求められる職務と役割	中堅管理者に求められる役割を学ぶとともに、マネジメントの全体像を学びます。 ・ マネジメントの基本 (PDCAによる組織運営) ・ 組織の基本原則 ・ リーダーシップと共感をベースにしたコミュニケーション ・ 部下の指導と育成の違い ・ 効果的な育成方法と叱り方のポイント
	13:40-17:40	自身のたな卸しと、目指すべき管理者像	管理者としての職務、役割を学んだ上で、自身のたな卸しを行い、目指すべき姿を検討します。 ・ 自身のたな卸し (認知を扱う心理カウンセリング技術などを活用した自己理解) ・ 現状と目指すべき姿
6/4 木	9:30-12:30	対人関係力と経営課題の統合的な解決力を高める	部下のみならず、上司、同僚、社外関係者に対し必要な対人関係力や業務をなしとげるために有すべき統合的な解決力への理解を深め、高めていきます。 ・ 問題解決の思考方法を学ぶ (問題解決力) ・ コンフリクトマネジメントを実感する (対立克服力) ・ ファシリテーションを理解する (合意形成力) ・ コーディネート能力の必要性を学ぶ
	13:30-17:30		
6/5 金	9:30-12:30	自立した中堅管理者としての行動計画	自己への視点だけでなく、自社の全体最適を俯瞰できる中堅管理者への脱皮に向けて、実効性の高い行動計画を検討していきます。 ・ 全体最適の視点 ・ 今後の行動計画の作成
	17:30-17:40		

※事務連絡等を含んだ時間：21時間20分

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



溝井&パートナー経営コンサルティング事務所
代表

溝井 伸彰(みぞいのぶあき)

中小機構アドバイザー。中小企業診断士・公認心理師・日本人生哲学心理学会監事。広告会社などを経て、株式会社ティビーシーでコンサルティング事業部長に就任。1999年に独立。戦略経営、新規事業開発、ワークエンゲージメント開発を中心とした組織開発を中心に、製造業・卸売業・サービス業など幅広い業種の中小企業、起業家にコンサルテーションを行っている。中小企業大学校のほか、東京電機大学、産業能率大学などでも指導。「ドラッカーマネジメントを実践する会」を主宰。